

平成18年3月期

三菱ケミカルホールディングス
決算説明

2006年5月11日

目次

< 平成18年3月期 連結決算 >

・三菱ケミカルホールディングスの連結業績推移	...	3
・財務体質の改善	...	4
・連結損益計算書	...	5
・連結売上高(事業セグメント別)	...	6
・連結営業利益(事業セグメント別)	...	7
・連結特別損益	...	8
・主要関係会社の状況(1)	...	9
・主要関係会社の状況(2)	...	10
・連結貸借対照表	...	11
・連結キャッシュ・フロー計算書	...	12

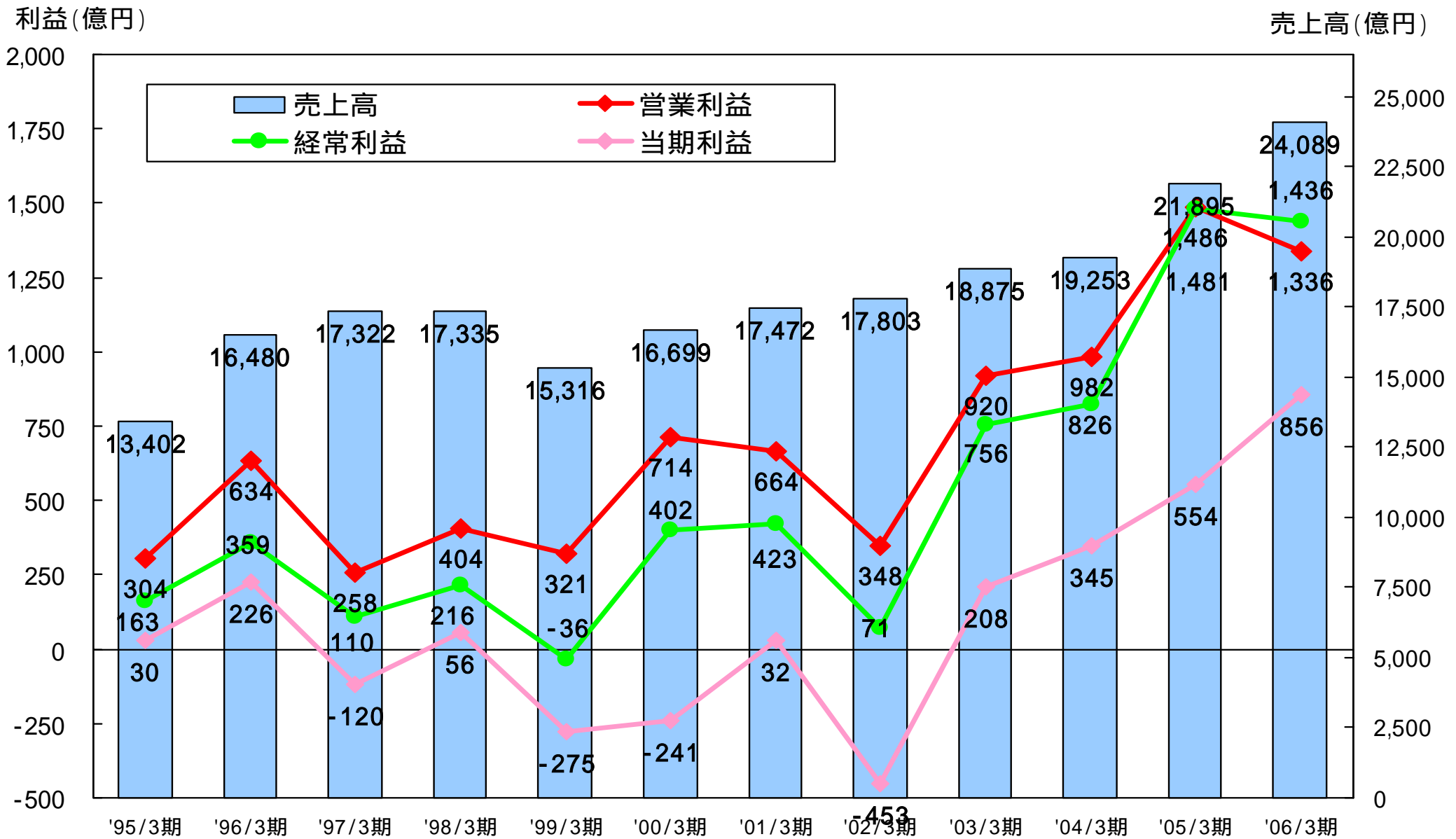
< 連結次期予想 >

・連結次期業績予想	...	13
・連結次期予想 売上高(事業セグメント別)	...	14
・連結次期予想 営業利益(事業セグメント別)	...	15
・連結次期予想 特別損益	...	16
・主要関係会社の状況(次期予想・1)	...	17
・主要関係会社の状況(次期予想・2)	...	18
・連結業績推移見込	...	19

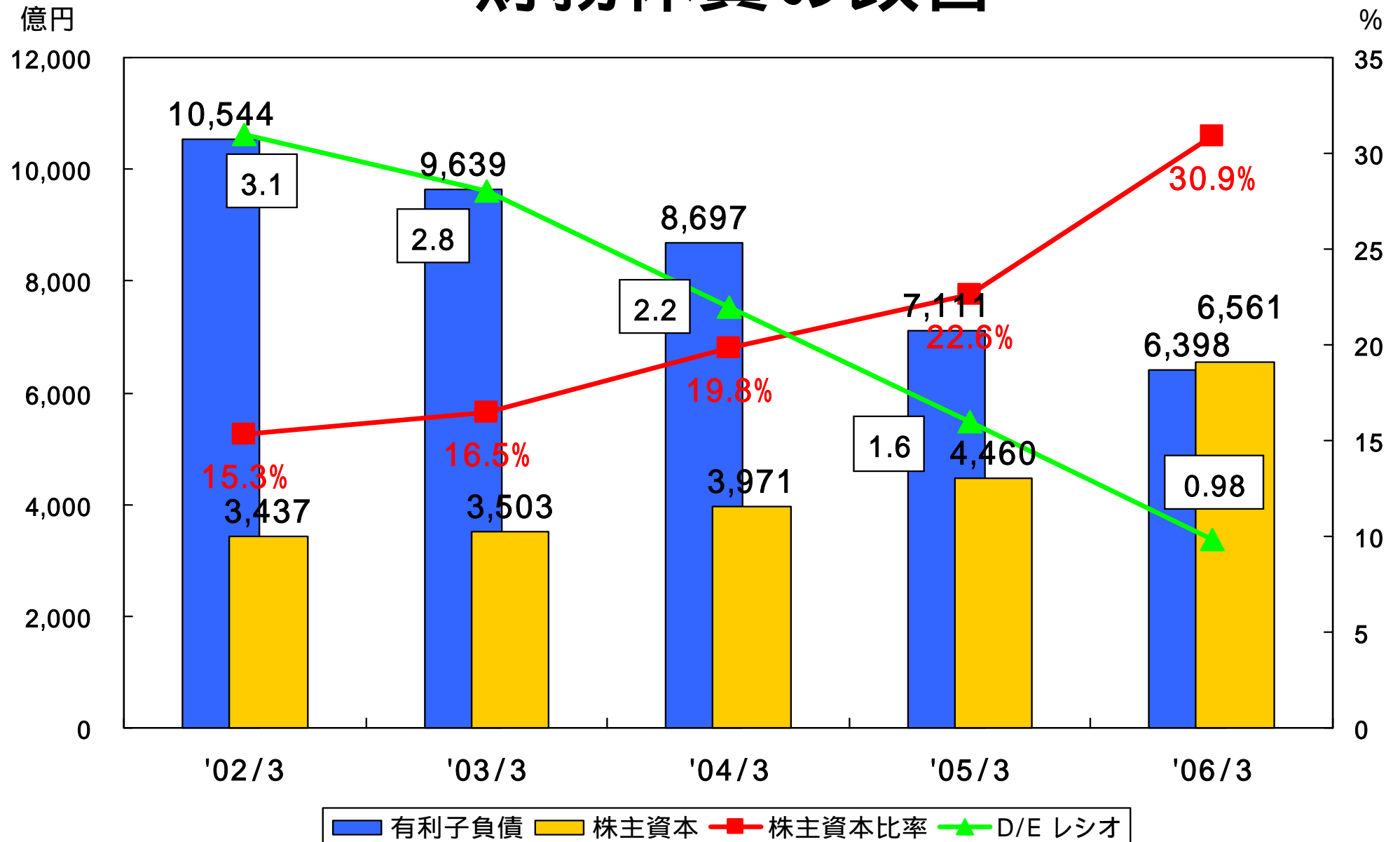
< 参考資料 >

・連結範囲	...	22
・連結 設備投資及び減価償却費	...	23
・連結 研究開発費	...	24
・連結 従業員数	...	25
・連結 総資産	...	26

三菱ケミカルホールディングスの連結業績推移



財務体質の改善



連結損益計算書

(億円)

	2006/3月期	2005/3月期	増 減	増減率
売上高	24,089	21,895	2,194	10.0%
営業利益	1,336	1,486	150	10.1%
金融収支	50	61	11	
(内受取配当金)	(44)	(36)	(8)	
営業外損益	21	34	55	
持分法損益	129	90	39	
経常利益	1,436	1,481	45	3.0%
特別損益	285	415	130	
税引前利益	1,151	1,066	85	7.9%
法人税等	203	408	205	
少数株主損益	92	104	12	
当期利益	856	554	302	54.5%

連結売上高(事業セグメント別)

(億円)

	2006/3月期	2005/3月期	増 減	差異内訳(概算)			
				売値差	数量差	その他	
全 社	24,089	21,895	2,194	1,587	519	88	
石 化	10,540	9,334	1,206	1,248	94	52	原料ナフサ価格高騰
機 能 化 学	5,488	4,708	780	230	525	25	DVD価格下落を増販によりカバー 鉄鋼関連需要堅調
機 能 材 料	3,732	3,566	166	107	48	11	食品用フィルム増販、 ポリエステルフィルムはディスプレイ関連好調
ヘルスケア	2,805	2,770	35	36	71	0	臨床検査事業増収
サ ー ビ ス	1,524	1,517	7	38	31	0	物流部門新規顧客獲得

<p>< ナフサ価格 > 当期 42,350円/kl 前期 32,150円/kl</p>
--

連結営業利益(事業セグメント別)

(億円)

	2006/3月期	2005/3月期	増 減	差異内訳(概算)			
				売買差	数量差	合理化 固定費差	その他
全 社	1,336	1,486	150	315	162	28	31
石 化	309	586	277	190	24	60	3
機 能 化 学	466	409	57	71	133	39	34
機 能 材 料	228	215	13	29	8	50	0
ヘルスケア	339	284	55	27	50	32	0
サ ー ビ ス	105	112	7	2	11	20	0
コーポレート	111	120	9	0	0	9	0

連結特別損益

(億円)

	2006/3月期	2005/3月期	増減
特別損益	285	415	130
特別利益	59	96	37
固定資産売却益等	24	31	7
投資有価証券売却益	19	20	1
制度変更に伴う退職給付引当金取崩益	-	24	24
その他	16	21	5
特別損失	344	511	167
関係会社整理損等	208	44	164
固定資産整理損失等	49	109	60
固定資産臨時償却	89 } 29	297 } 15	14
減損損失	11	173	162
早期定年退職一時金	19	33	14
退職給付会計基準変更時差異償却額	-	81	81
その他	28	56	28

主要関係会社の状況(1)

< 子会社 >

会社名	期	売上高(億円)		営業利益 前年同期比	概況
		06/3実績	05/3実績		
三菱化学	3	10,036	8,703	↘	石化を中心とした原料高騰の影響等により減益
三菱ウェルファーマ	3	1,968	1,979	→	主力品の増販に加え、トータルコストダウンやRD費を中心とした販売管理費の減少により増益

< 主要関係会社 >

三菱樹脂以外は単独ベース

SEG	会社名	期	売上高(億円)		営業利益 前年同期比	概況
			06/3実績	05/3実績		
石化	ヴィテック	12	357	332	↗	原料価格上昇も、値上によりカバー
	日本ポリプロ	12	1,560	1,380	→	原料価格上昇も、値上によりカバー
	三菱化学インドネシア	12	577	528	↘	PTAスプレッド悪化、燃料価格が統制価格から市場連動へと移行し高騰
	MCC・PTAインドネシア	12	441	379	↘	PTAスプレッド悪化
	ユカセラヤ	12	743	702	↘	スプレッド悪化により赤字拡大
機能化学	関西熱化学	3	756	514	→	原料価格高騰を売値転嫁し、堅調維持
	三菱化学アグリ	3	218	216	→	原料価格上昇も、売値アップ等でカバー
	三菱化学メディア	3	145	176	↘	部材を含む売値下落を数量増でカバーできず
	ハ・ベイトム	12	645	545	↗	DVD売値低下も、ヨーロッパを中心に数量増等により増益
	三菱化学アメリカ (トナ・OPC)	12	203	190	↘	OPC売値低下により減益
	日本化成	3	340	217	↗	三菱化学より営業譲渡されたア系、合成石英事業が寄与し増益
	イービーアイコーポレーション	3	409	374	↗	増販及びコスト削減により増益

主要関係会社の状況 (2)

三菱樹脂以外は単独ベース

SEG	会社名	期	売上高(億円)		営業利益 前年同期比	概況
			06/3実績	05/3実績		
機能材料	三菱樹脂(連結)	3	1,862	1,776	➡	原料価格上昇の影響を売値転嫁、固定費削減でカバー
	三菱化学 ポリエステルフィルム	12	382	343	➡	増販により増益
	三菱化学 ポリエステルフィルム(米)	12	250	242	➡	市況悪化による減販、原料高騰等により減益
	三菱化学 ポリエステルフィルム(独)	12	196	200	➡	市況悪化により減販
	三菱化学産資	3	451	408	➡	原料価格上昇を数量増でカバーし増益
ヘルスケア	三菱化学BCL	3	492	461	➡	新規ラボ増あるも前期並利益
サービス	三菱化学物流	3	851	806	➡	増収も固定費増で前期並
	三菱化学エンジ	3	1,411	1,216	➡	固定費圧縮等により増益

2006年3月期 連結貸借対照表

	06/3月末	05/3月末	増減
現金	654	552	102
預金			
棚卸資産	3,176	2,777	399
営業債権	6,054	5,820	234
固定資産	7,088	7,027	61
投資資産等	4,294	3,529	765
資産合計	21,266	19,705	1,561
借入金	3,399	4,219	820
C P	320	150	170
社債	2,647	2,671	24
営業債務	7,651	6,811	840
(負債計)	14,017	13,851	166
少数株主持分	688	1,394	706
資本	500	1,451	951
資本剰余金	4,129	1,171	2,958
利益剰余金	2,278	1,630	648
評価差額金・為調他	855	218	637
自己株式	1,201	10	1,191
(資本計)	6,561	4,460	2,101
負債・少持及び資本合計	21,266	19,705	1,561

	06/3月末	05/3月末	増減
借入・C P・社債	6,366	7,040	674
割引手形	32	71	39
有利子負債	6,398	7,111	713

Debt/Equity Ratio	0.98	1.59	0.61
-------------------	------	------	------

株主資本比率	30.9%	22.6%	8.3%
--------	-------	-------	------

2006年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

	(億円)	(参考)
	'06/3月期	'05/3月期
税 前 利 益	1,151	1,066
減 価 償 却 費	882	877
営 業 債 権 債 務	324	620
た な 卸 資 産	343	251
そ の 他	216	84
営 業 活 動 計	1,798	2,228
設 備 投 資	974	700
投 融 資	47	99
資 産 処 分 等	184	235
そ の 他	93	12
投 資 活 動 計	744	576
フ リ ー キ ャ ッ シ ュ フ ロ ー	1,054	1,652
有 利 子 負 債	770	1,583
配 当	196	87
そ の 他	6	43
財 務 活 動 計	972	1,713
新 規 連 結 影 響 等	7	12
資 金 増 減	89	49

連結 次期業績予想

(億円)

	2007/3月期 予想			2006/3月期 実績	増減
	通期	上期	下期		
売上高	26,000	12,600	13,400	24,089	1,911
営業利益	1,360	560	800	1,336	24
金融収支	65	20	45	50	15
（内受取配当）	(40)	(30)	(10)	(44)	(4)
営業外損益	15	10	5	21	36
持分法損益	130	70	60	129	1
経常利益	1,410	600	810	1,436	26
特別損益	50	10	40	285	235
税引前利益	1,360	590	770	1,151	209
法人税等	300	10	310	203	97
少数株主損益	60	20	40	92	32
当期利益	1,000	580	420	856	144

前提:		2007/3	2006/3	
ナフサ		50,000	42,350	円 / kl
為替		115	111	円 / \$

連結次期予想 売上高(セグメント別：2006/3期は一部事業のセグメント組替後)

(億円)

	2007/3月期 予想			2006/3月期	増減
	通期	上期	下期	実績	
全社	26,000	12,600	13,400	24,089	1,911
石化	12,130	5,960	6,170	10,868	1,262
機能化学	5,270	2,560	2,710	5,024	246
機能材料	3,840	1,860	1,980	3,732	108
機能商品	9,110	4,420	4,690	8,756	354
ヘルスケア	3,170	1,550	1,620	3,131	39
その他	1,590	670	920	1,334	256

- 1) 組織改正に伴い、機能化学・機能材料を合計して機能商品と表示しております。
- 2) サービスセグメントの概念の解消により、従来のサービスセグメントに該当する事業をその他と表示しております。
- 3) 組織改正に伴い、以下の通り一部事業・子会社の所属セグメントを変更しており、前年実績値も組替えております。

	新
機能性樹脂事業	石化
医薬中間体事業	ヘルスケア
UTT事業	石化

	前年度(2006/3)組替額	
	売上高	営業利益
機能化学	138	12
機能化学	326	22
その他(サービス)	190	15

連結次期予想 営業利益(セグメント別:2006/3期は一部事業のセグメント組替後)

(億円)

	2007/3月期 予想			2006/3月期	増減
	通期	上期	下期	実績	
全社	1,360	560	800	1,336	24
石化	350	110	240	336	14
機能化学	370	170	200	432	62
機能材料	250	120	130	228	22
機能商品	620	290	330	660	40
ヘルスケア	400	180	220	361	39
その他	80	30	50	90	10
コーポレート	90	50	40	111	21

連結次期予想 特別損益

(億円)

	2007/3月期 予想			2006/3月期 実績	増減
	通期	上期	下期		
特別損益	50	10	40	285	235
特別利益	50	40	10	59	9
投資有価証券売却益	50	40	10	19	31
固定資産売却益他	-	-	-	40	40
特別損失	100	50	50	344	244
固定資産整理損失等	40	20	20	89	49
その他	60	30	30	255	195

主要関係会社の状況(次期予想・1)

< 子会社 >

会社名	期	売上高(億円)		営業利益 前年同期比	概況
		07/3予想	06/3実績		
三菱化学	3	10,710	10,036	↘	原料ナフサ受払差縮小他により減益
三菱ウェルファーマ	3	1,880	1,968	→	薬価改定による減収を主力品販売増や販管費等の減少で吸収し増益

< 主要関係会社 >

三菱樹脂以外は単独ベース

SEG	会社名	期	売上高(億円)		営業利益 前年同期比	概況
			07/3予想	06/3実績		
石化	ヴイテック	12	440	357	↘	増販なるも、原料価格高騰に伴うスプレッド悪化を見込み減益
	日本ポリプロ	12	1,786	1,560	↘	定期修理実施及び、原料価格高騰を見込み減益
	三菱化学インドネシア	12	683	577	↗	2系償却終了による償却費減少等により増益
	MCC・PTAインドネシア	12	513	441	→	前期並利益を見込む
	ユカセラヤ	12	681	743	↗	スプレッド改善他で赤字減
機能化学 (機能商品分野)	関西熱化学	3	794	756	→	堅調を維持
	三菱化学アグリ	3	231	218	↘	原料価格上昇、販売数量減等を見込み減益
	三菱化学メディア	3	158	145	→	売買差の悪化を増販、新製品販売等でカバー
	パル・ハイム	12	704	645	↘	DVD増販なるも売買スプレッド悪化を吸収しきれず
	三菱化学イメージング (トナー・OPC)	12	234	203	→	売上増もOPC売値低下を見込み微減益
	日本化成	3	357	340	→	価格高騰続く原料の販売価格への転嫁が進み微増益

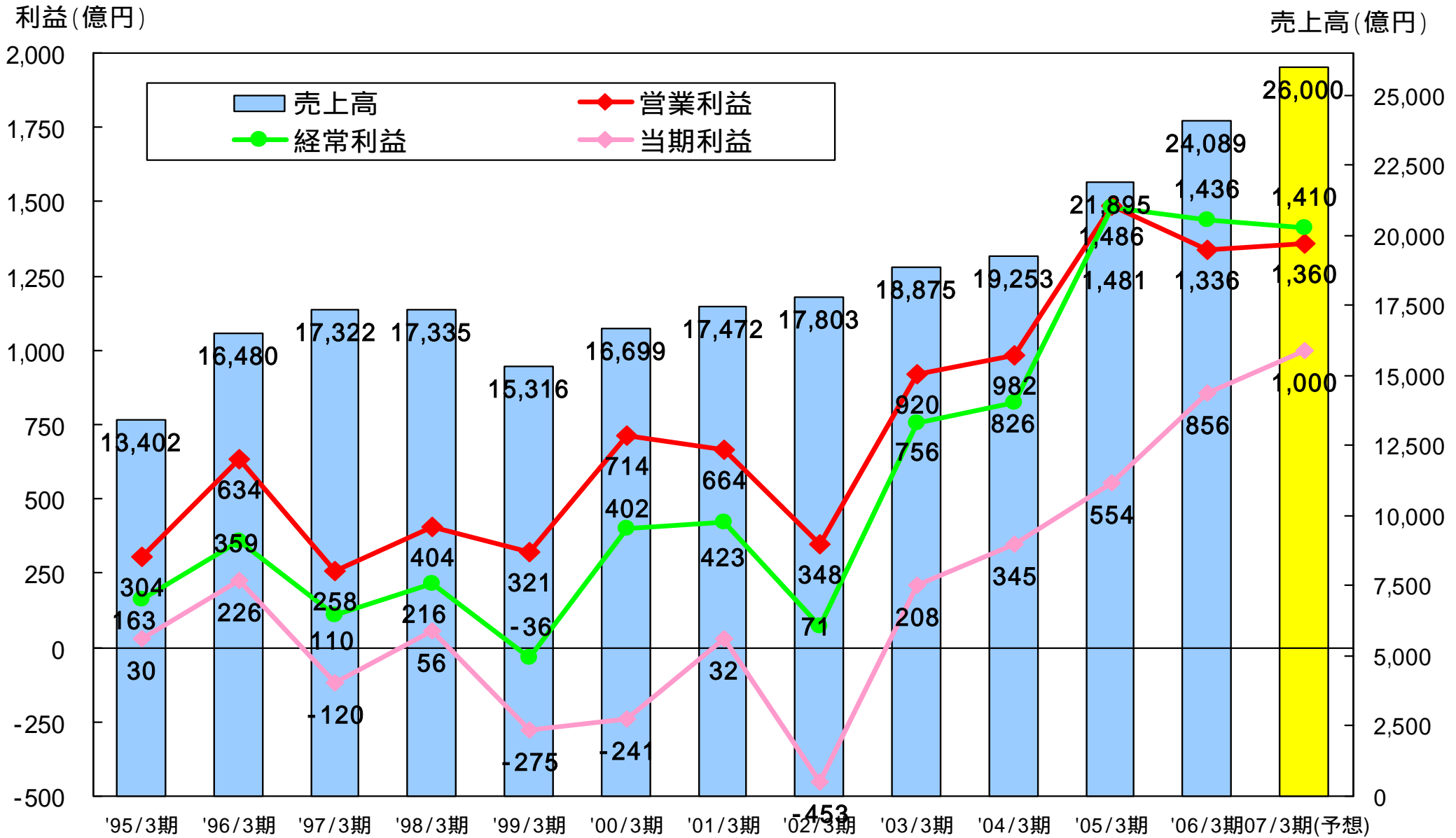
主要関係会社の状況(次期予想・2)

< 主要関係会社 >

三菱樹脂以外は単独ベース

SEG	会社名	期	売上高(億円)		営業利益 前年同期比	概況
			07/3予想	06/3実績		
機能材料 (機能商品分野)	三菱樹脂(連結)	3	1,840	1,862	➡	情報電子分野での数量増及びコスト削減(コストハーフ活動)等により増益
	三菱化学 ポリエステルフィルム	12	397	382	➡	新ライン立上げによる償却負担等、コスト増加により微減益
	三菱化学 ポリエステルフィルム(米)	12	275	250	➡	コスト削減、増販等により増益
	三菱化学 ポリエステルフィルム(独)	12	211	196	➡	前期並み利益
	三菱化学産資	3	488	451	➡	増販を見込む
ヘルスケア	三菱化学BCL	3	516	492	➡	保険点数引下げによる価格下落影響をコスト削減等でカバー
その他	三菱化学物流	3	858	851	➡	増収による微増益
	三菱化学エンジ	3	1,450	1,411	➡	売上高増加を見込むも、基盤整備に伴う固定費増加で微減益

三菱ケミカルホールディングスの連結業績推移



本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。

実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、上記業績予想と大きく異なる可能性があります。当社グループは、オレフィン・スチレンモノマー・テレフタル酸・ポリオレフィン等の石化製品、コークス等の炭素製品、無機製品、情報電子関連製品、医薬品、ポリエステルフィルム等の樹脂加工品、複合材等の製造・販売を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油・ユーティリティ等の原燃料・材料価格や調達数量、製品市況の動向、薬価改定、製造物責任、訴訟、天災地変、法規制等によって影響を受ける可能性があります。

但し、業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

以下 ご参考資料

連結範囲 (三菱ケミカルホールディングス)

(会社数)

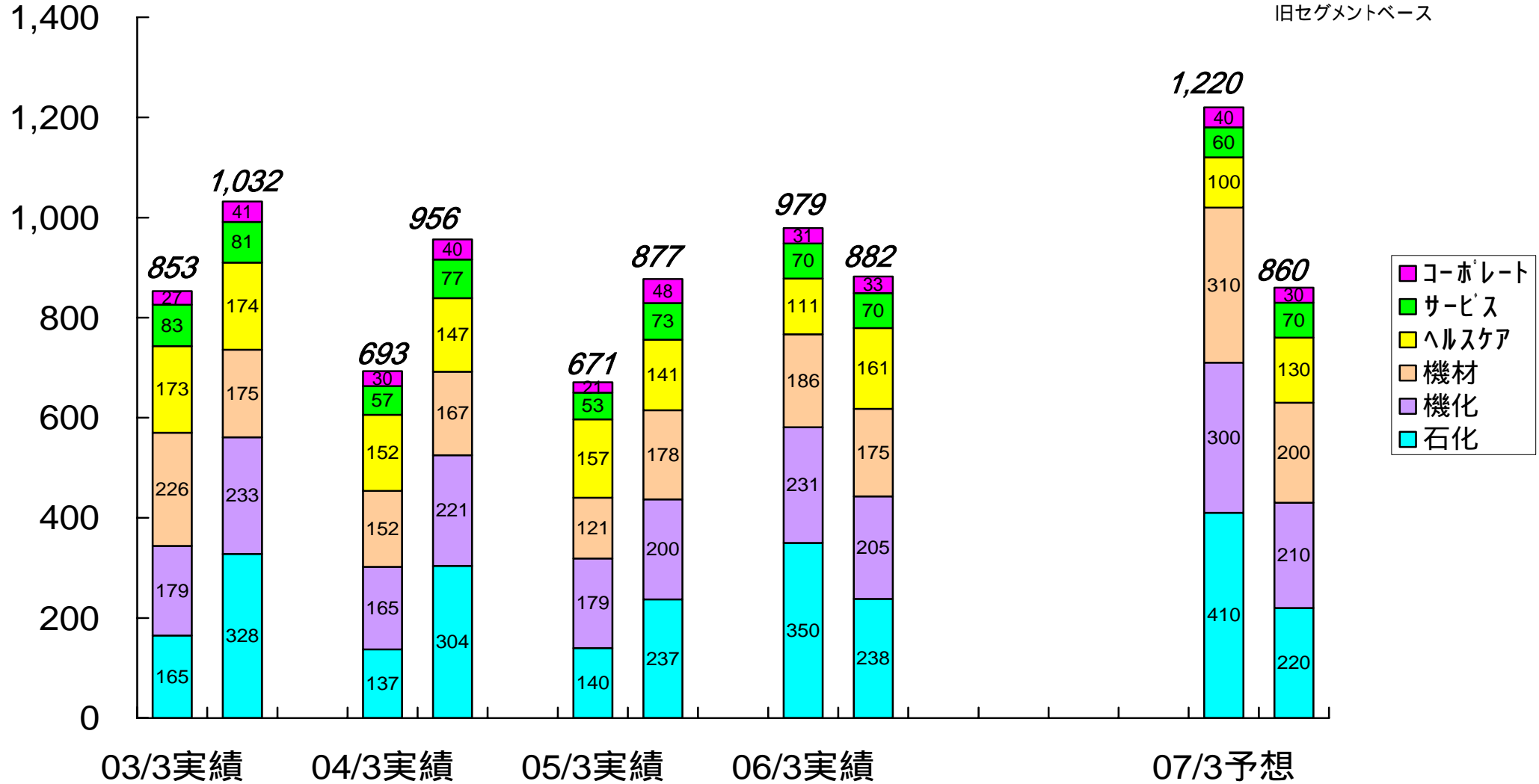
	2006年 3月期	2005年 3月期	増減
連結子会社	168	167	1
国内	103	106	3
海外	65	61	4
持分法適用会社	83	85	2
合計	251	252	1

億円

連結 設備投資及び減価償却費

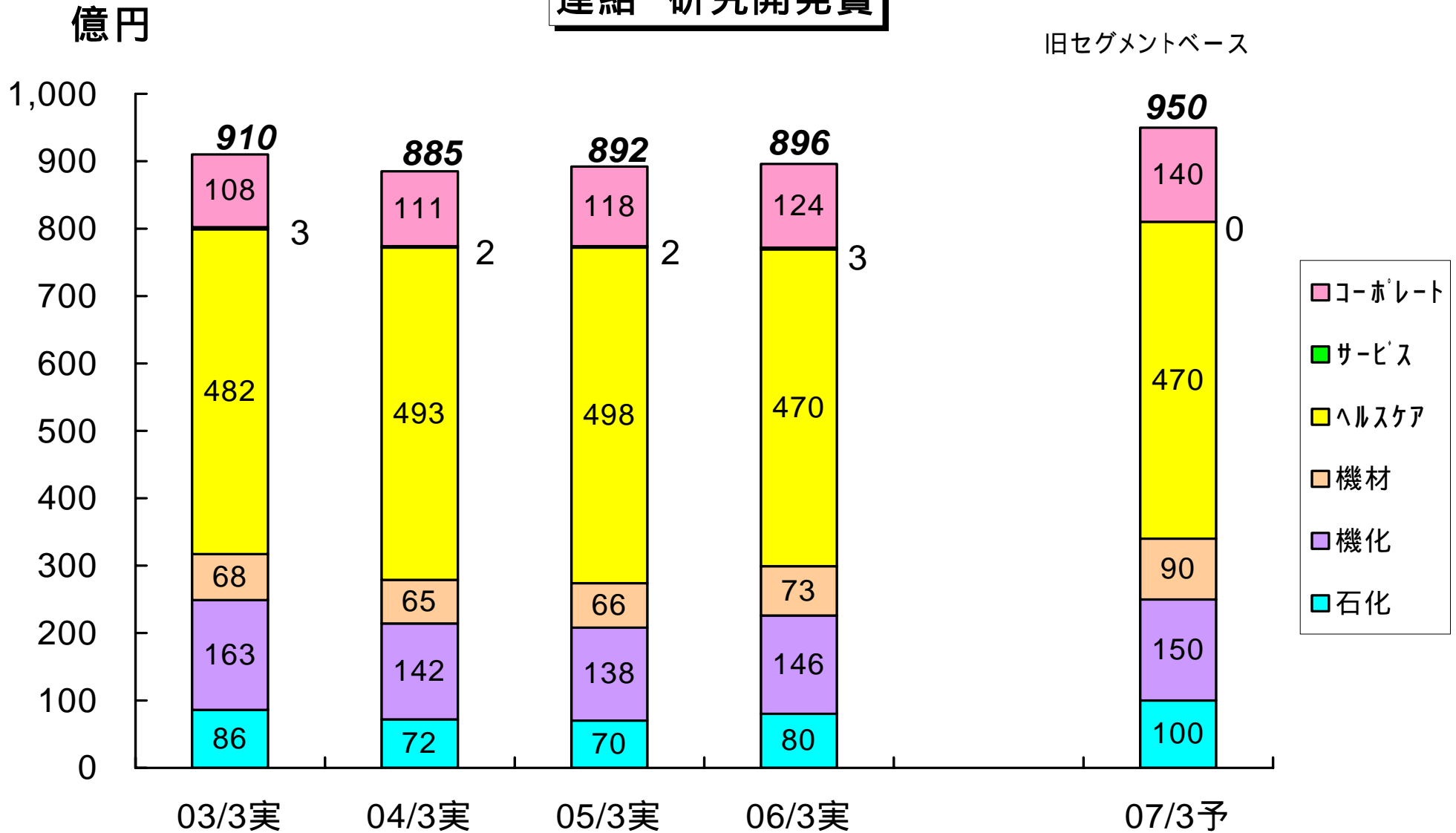
左:設備投資
右:減価償却

旧セグメントベース



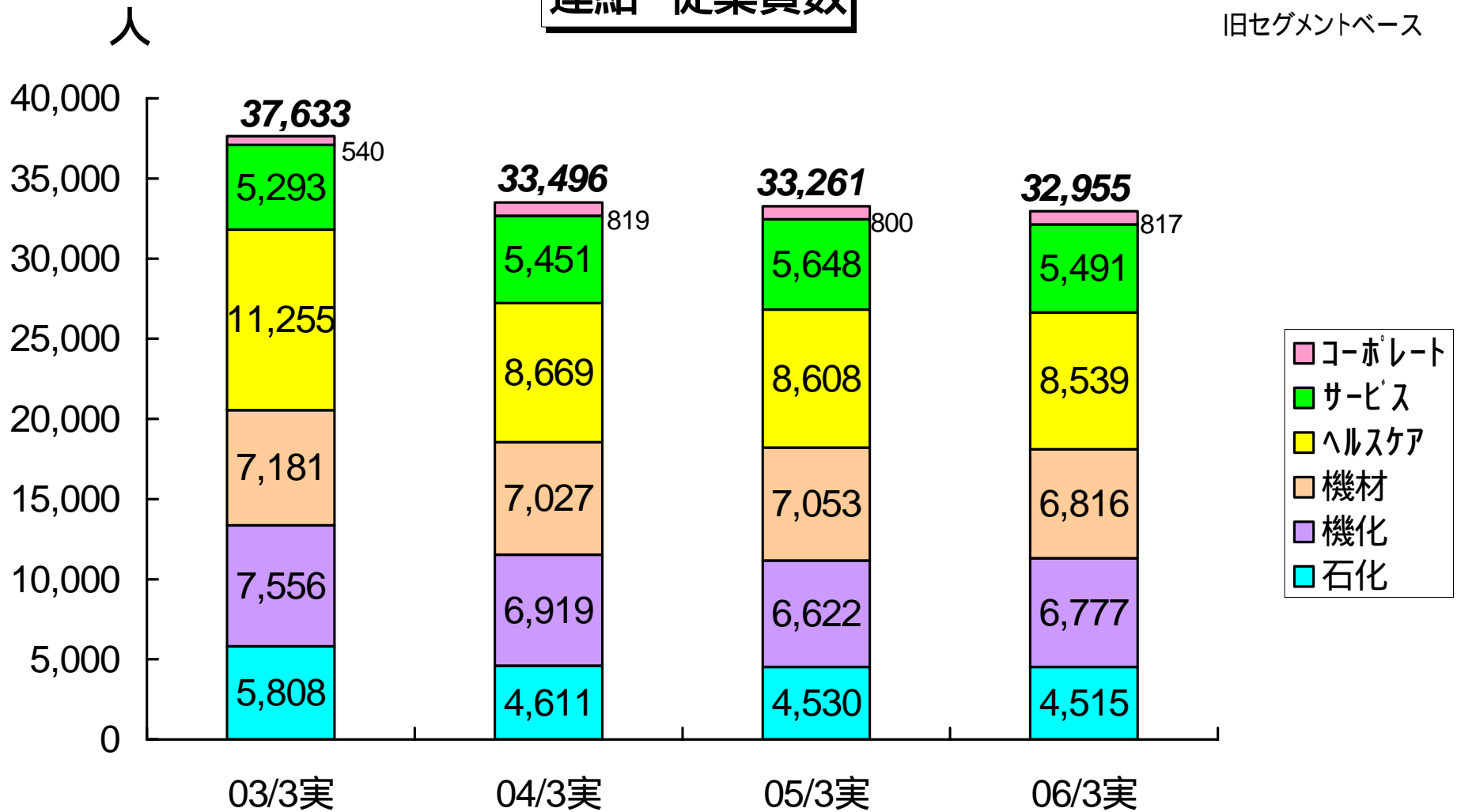
連結 研究開発費

旧セグメントベース



連結 従業員数

旧セグメントベース



総資産

